



聖母ニュース



編集・発行
社会福祉法人聖母会聖母病院
〒161-8521
東京都新宿区中落合2-5-1
TEL03-3951-1111
<https://www.seibokai.or.jp>

聖母病院のニューフェイス



◆ 理 念 ◆

愛をもって病める人を癒されたキリストにならい、国籍、信仰、貧富を問わず、心の通う医療を提供して病める人々の身体的、精神的、社会的、霊的ニーズをみます。

◆ 基 本 方 針 ◆

1. 生命を尊重し、最善の医療をおこないます。
2. 地域医療機関および福祉施設等と連携し、安心できる医療をおこないます。
3. 病院の理念に基づいて質の高い医療人を育成します。

◆ 患者様の権利と責務 ◆

患者様には次の権利が保障されています。

1. 平等かつ適切な医療を受けられます。
2. 人権が尊重されます。
3. 病状、治療について十分な説明が受けられます。
4. 医療内容を選択または拒否できます。
5. 個人情報やプライバシーが守られます。
6. セカンドオピニオンを求めることができます。

患者様へのお願い(責務)。

1. 適切な医療を受けるために、健康(病状)に関する情報を正しくお知らせください。
2. 医療行為に関して納得したうえで意思を明らかにし、指示に従ってください。
3. お互いによりよい治療と療養生活を送るために、定められた規則を守ってください。

聖書のことば

心の清い人は幸いである、
その人は神を見るであろう。

マタイ 5:8

Blessed are the pure in heart:
they shall see God.

Matthew 5:8

病院長就任のご挨拶

病院長 中澤 達

4月1日に病院長を拝命しました中澤 達(なかざわたつ)と申します。よろしくお願いいたします。長い歴史と伝統ある聖母病院の病院長という責務の大きさに身の引き締まる思いがしております。聖母病院の理念「愛と慈しみのこもった医療をすべての人に提供する」の実現に誠心誠意努力する所存であります。

自己紹介をさせていただきます。私は、1991年東京大学医学部を卒業後、東京大学大学院を経て、東京大学医学部附属病院や公的医療機関に外科医として勤務してまいりました。その間に2004年から2006年まで米国ワシントン大学医学部(シアトル)の上席研究員として勤務し、2017年からは北里大学大学院教授を兼務しておりましたが病院長

就任を機に退任いたしました。東京大学医学部臨床指導医・外科学非常勤講師は継続し、現在でも外科の診療、教育、研究に力を注いでおります。

今後は、聖母病院が地域の中で、その役割を果たすことが出来ますように、常に患者さんの声に耳をかたむけながら、診療面はもちろんのこと、相談しやすい応対を心掛けてまいります。そして、患者さんの幸せと職員の幸せが好循環し、それが地域の安心につながるよう努力します。

聖母病院をよろしくお願いいたします。



149号の内容

病院長就任のご挨拶	1	着任医師紹介	3
麻酔科通信 第3回	2	外来診察表	4
眼科通信 第3回	2	編集後記	4



痛みと麻薬

麻酔科 一石典子

痛みは体の防衛反応であり異常を知らせる重要なシグナルです。しかし一方痛みのために日常生活が阻害されることが多々あります。神経痛、慢性痛と言われるものです。痛みのために社会生産性が失われ経済損失は莫大なものになります。米国では2001年から「痛みの10年」と宣言し、多額の予算が痛みの研究と医療のために投入され積極的な痛み治療がおこなわれました。その結果鎮痛薬が大量に使われ、麻薬性鎮痛薬の過剰投与による中毒死者数は3倍にも増えました。現在麻薬の使用量は大幅に制限されています。日本でも数年前に慢性痛に対し麻薬の使用が許可されました。元来日本では諸外国と比較し麻薬の使用量は少なかったのですが、各国の現状をふまえ良性疾患に対して長期投与は推奨されていません。

痛みは主観的なものであり客観的指標はありません。長期間にわたる痛みは日常生活を制限しうつ状態を引き起こします。この痛みがなければ多くの人が思

い、医師もこの痛みがなければと鎮痛薬を処方します。より強い薬に移行し、眠ることが出来なければ睡眠薬を処方し、痛みの処方の悪循環が始まります。

ペインクリニック領域では帯状疱疹後神経痛が多くを占めます。帯状疱疹は水痘・帯状疱疹ウイルスが神経根に潜伏し、何らかの要因によって再活性化し発症します。成人の95%以上が帯状疱疹ウイルスに罹患しており50歳以上で発症しやすくなります。90～120日を経ても痛みの消褪しない場合を帯状疱疹後神経痛と呼びます。60歳代では20%、80歳以上では30%の方が神経痛に移行すると言われています。高齢、皮疹の重症度、皮膚の知覚異常などが危険因子です。抗ウイルス薬や神経障害性疼痛薬が発売され痛みは軽減されるようになりましたが、まだまだ道半ばで時に麻薬を必要とする場合もあります。

痛みのない世界は素晴らしいものです。しかし、過剰投与や中毒といった側面を持ちます。慢性痛に関して痛みを完全になくすことは難しいことです。痛みとつきあうという気持ちを双方が持ちつつ、痛みのない世界をめざしていくことが肝心と思います。



緑内障の症状、治療法について

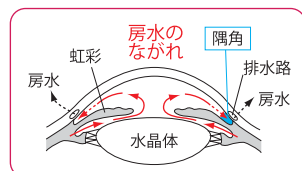
眼科 越智正登

外来診療の中で、白内障に次いでよく聞かれるのが、緑内障は大丈夫でしょうかという質問です。健康診断で緑内障の疑いがあるとのことで受診される方も多です。緑内障があると失明してしまうと瞬時に結びつけられる方が多いですが、実際にはそのようなことは多くはありません。

緑内障には様々な病型があり、大まかに分けて、二つのパターンがあります。「閉塞隅角緑内障」と「開放隅角緑内障」です。この二つのうち、急に失明する危険性があるのは前者の閉塞隅角緑内障です。後者の開放隅角緑内障では、すぐに失明するようなことは基本的にはありません。私たちがよく耳にする緑内障は、この開放隅角緑内障です。

私たちの目は、虹彩という瞳孔を形成する黒目の部分から水分がつくられ、その水分は隅角というところから体内に入っていく、その水分の循環で眼の圧力を一定に保っています。

「閉塞隅角緑内障」では、水分がでていく隅角が詰まってしまう。水分はどんどん作られますが、出ていく場所がないため、眼



房水の流れ

の圧力が急激に上がってしまいます。その結果、いわゆる「緑内障発作」となり、激しい眼の痛み、充血、頭痛、嘔吐などの症状がみとめられます。治療しないと失明することもあり、手術など緊急の対応が必要です。隅角が詰まる原因は、遠視、白内障、加齢、虹彩の形など様々です。

「開放隅角緑内障」では、水分がでていく隅角は詰まっていませんが、眼の圧力に視神経が耐えられず、ダメージを受けてしまうことで、視野(見える範囲)が狭くなっていきます。症状は緩やかに進行しますが、一度、ダメージを受けた神経は元に戻らず、欠けた視野は基本的には元に戻りません。点眼薬などで眼の圧力を下げてあげることが重要で、緑内障がよくなるというよりも、緑内障が進行しないようにすることが目的です。一番、重要なことは早期発見、早期治療となるので、心配な方は検診や眼科受診して頂ければと思います。

着任医師紹介



— 副院長 —
みやこし けい
宮越 敬 医師

着任挨拶

28年前、産婦人科医として初めての一人当直に従事したのが聖母病院です。一晩に5件の分娩、妊婦さん一人一人に1対1で付き添う助産師さんの姿、そして褥婦さんの満足な笑みが印象的でした。

この度、「献身的な医療の実践」という代名詞にふさわしい聖母病院に勤務できることとなり光栄に思います。これまでの経験を生かし、患者さんとそのご家族、そして医療者にとって“より快適な環境づくり”を第一とし、“母子に寄り添う医療の一層の充実”を目指します。

どうぞよろしくお願いいたします。

出身地 福井県

卒業大学、卒業年度 慶応義塾大学 医学部
1992年卒業

専門 産婦人科、特に産科診療

聖母病院の印象

思いやり・あたたかみにあふれた病院

今後の抱負

胎児超音波診断を中心に産科診療を専門としてきました。地域連携の充実を図るとともに、これまでの経験を生かして広く信頼される医療を行います。

患者さんへ一言

ぜひ聖母病院にお越しください。お産に対する不安を少しでも解消していただけるよう全力でサポートいたします。



— 外科 部長 —
たなか としあき
田中 敏明 医師

出身地 福岡県

卒業大学、卒業年度 東京大学
1999年卒業

専門 腹部消化器外科
腹腔鏡手術(大腸癌)

聖母病院の印象

職員の方々が明るく、皆が責任を持って患者さんに接していると感じました。

今後の抱負

技術や知見が豊富なacademic surgeon像を目指しつつ、チームの一員として貢献できるように頑張ります。

患者さんへ一言

一般消化器外科、大腸肛門疾患や腹腔鏡手術を担当いたします。日々進歩する医療技術を取り入れて、患者さん個々に最適な信頼される医療を提供して参ります。



— 整形外科 部長 —
おがわ まさあき
小川 政明 医師

出身地 愛知県

卒業大学、卒業年度 福井大学
1993年卒業

専門 整形外科

聖母病院の印象

長く地域に密着し、信頼のおける関係の中で、心落ち着き、人と人が近い距離で合える病院

今後の抱負

わかりやすく、安心安全な医療を目指し頑張ります。

患者さんへ一言

これまでの経験を生かし、患者さんに寄り添い最適な治療をしてまいりたいと思っております。皆さまよろしくお願いいたします。



— 麻酔科 —
すずき しょうこ
鈴木 祥子 医師

出身地 千葉県

卒業大学、卒業年度 東邦大学
2006年卒業

専門 麻酔科

聖母病院の印象

モダンな大聖堂に広い敷地で、閑静な印象を受けました。

今後の抱負

日々、研鑽を積み、お役に立てるよう頑張ります。

患者さんへ一言

安心、安全な麻酔を目指して頑張ります。

外来診察表

◇お知らせ◇ 当院は原則予約制です。ご予約のない患者さまは、お待ちいただく時間が長くなる
可能性があることをご承知ください。

(令和2年4.1～)

			月	火	水	木	金	土 (第3週休診)
内 科	午前診療	①	濱松 永昌	松下 昌直	松下 昌直	宮本 大介	濱松 永昌	松下 昌直
		②	岡野 真弓	宮本 大介	勝木 俊臣	岡野 真弓	小野 真理	市瀬 裕一
		③	小野 真理	北川 賢	桃井 瑞生	安藤 稔/第5.休	佐々木順子	中尾 優
		④	伊藤 直人	宮田 由紀	北濱真理子	伊藤 直人	北濱真理子	宮本 大介
		⑤	庫川 恵理	伊藤 直人	庫川 恵理	井上ゆか子	岡野 真弓	庫川 恵理
		⑥	宮田 由紀	藤井 大輔		藤井 大輔		
	午後診療	①	宮本 大介	北濱真理子	勝木 俊臣	安藤 稔/第5.休	石鎚 啓	
		②	伊藤 直人	第2.4 岡野真弓	桃井 瑞生	宮田 由紀	宮本 大介	
		③	交代 制	小野 真理		宮本 大介	交代 制	
		④	藤井 大輔				藤井 大輔	
内 視 鏡	午 前	松下昌直(内科)	濱松永昌(内科)	濱松永昌(内科)	交代 制	茅島敦人(内科)	松延修一郎(外科)	
	午 後	松下昌直(内科)	宮野省三(外科) ・濱松永昌(内科)	濱松永昌(内科)	濱松永昌(内科)	田中敏明(外科)		
外 科	午 前	中澤 達	田中 敏明	松延修一郎	中澤 達	松延修一郎	田中 敏明	
乳腺外科	午 前			菊山みずほ	菊山みずほ	甲斐崎祥一	菊山みずほ	
	午 後	加藤 昌弘	神野浩光/岩瀬 哲			第2.4 甲斐崎祥一		
泌尿器科	午 後	丹羽 直也			丹羽 直也			
整形外科	午前	①	小川 政明	橋本 健史	小川 政明	小川 政明	三箇島吉統	交代 制
		②	小林 亜里	小林 亜里	土岐 尋江	小林 亜里		
		③	土岐 尋江			第1.3 村越 薫 第2.4.5 土岐尋江		
	午後		宮本英明 14時～15時半 (予約のみ)					
産婦人科	午前	初 診	岡崎 綾	小野あすか	内田 浩	増澤 利秀	高見 紀子	宮越 敬
		再 診	樋口 泰彦	樋口 泰彦		山内 潤	樋口 泰彦	増澤 利秀
			山内 潤	山内 潤	増澤 利秀	山内 美和	山内 美和	山内 美和
	午後診療		山内 美和	宮越 敬(am10:30-) 樋口 泰彦	山内 美和 戸田 里実	岡崎 綾 樋口 泰彦	宮越 敬 戸田 里実	戸田 里実 岡崎 綾
小 児 科	①		江崎奈緒子	前田 由美	江崎奈緒子	大塚 素子	江崎奈緒子	非 常 勤
	②		大塚 素子	大塚 素子	新貝千賀子	前田 由美	高橋 美希	第1.4.5 非常勤 第2 前田由美
	③		山中 聡子			第2(神経)石田 悠 第4(神経)山中 岳		大塚 素子
	④				前田由美(予防接種)	高橋美希(予防接種)	新貝千賀子(予防接種)	
	健 診			江崎奈緒子	山中 聡子	BCG(猪野)	大塚 素子	
	1か月健診		江崎奈緒子 交代 制		猪野 雅孝 山中 聡子	前田 由美 大塚/(高橋)		
	専門外来		新生児フォローアップ/猪野雅孝 心臓/島田衣里子第2月検	アレルギー/前田由美 夜尿症/大塚素子 予防接種/非常勤	アレルギー/前田由美 新生児フォローアップ/猪野雅孝 新生児フォローアップ/山中聡子	神経(月1回)/大澤真木子	アレルギー/江崎奈緒子 予約/大塚素子 予防接種/高橋美希	
	精 神 科		永富めぐみ	永富めぐみ	非 常 勤	永富めぐみ	永富めぐみ	永富めぐみ
耳 鼻 咽喉科	午 前	中川 秀樹	中川 秀樹	中川 秀樹	齋藤康一郎	中川 秀樹	中川 秀樹	
		大石 直樹		第1.3.4.5 交代制 第2. 斎藤秀行			交代 制	
眼 科	専門外来	音声外来						
	午 前	越智 正登	越智 正登	越智 正登	越智 正登	越智 正登	海田 千恵	越智 正登
皮 膚 科	午前	1 診	武藤 律子	武藤 律子	小林 里実	神田 憲子	第1.3.5 武藤律子 第2.4 小林里実	第1.5 浅野聖子 第2.4 武藤律子
		2 診	曾根明衣子	曾根明衣子	曾根明衣子	西山有希子	西山有希子	曾根明衣子
		3 診				櫻庭 一子		
		予約外来	川上 理子	小林 里実	川上 理子	(武藤律子)		
	午後	専門外来	小児/川上理子	乾癬・掌跖膿疱症 ・レーザー/小林里実	小児/川上理子	手術/小林里実・ 曾根明衣子	乾癬・掌跖膿疱症/ 小林里実	
			手術/武藤律子 ・曾根明衣子	ピーリング・レーザー/ 武藤律子・曾根明衣子	光線・学童/曾根明衣子 乾癬・掌跖膿疱症/ 小林里実	レーザー/武藤律子	光線・学童/曾根明衣子	

*休診日：日曜、祝祭日、第3土曜日、クリスマス（12月25日）、年末年始（12月30日～1月3日）

新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ

当院では、新型コロナウイルス感染症に対し、厚生労働省および東京都の方針に従い、適切な対応をとらせていただいております。詳しくは院内掲示、ホームページをご覧ください。

皆様には、ご不便をお掛けいたしますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

編集後記

いつもご愛読いただき有難うございます。当院の情報については、聖母ニュースのほか、ホームページやブログでもご覧いただけます。その時々のお出来事をお届け出来るよう、情報更新をしておりますので、是非一度、閲覧してみてください！ T.O

【聖母ニュース】 偶数月15日発行/受付・待合室に設置
【聖母病院ホームページ】 <https://www.seibokai.or.jp/>
【聖母病院ブログ】 <https://ameblo.jp/seibo-hp>